Rinnai

# ガス炊飯器

RR−S15SF・RR−S20SF（業務用）

# 取扱説明書

（保証書付）

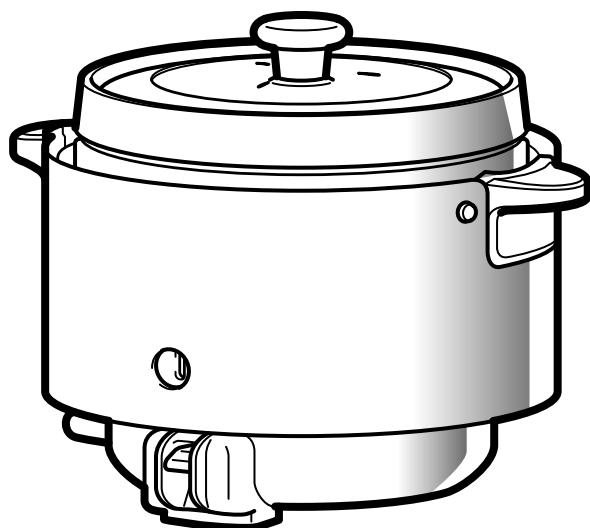
## もくじ

### お使いになる前に



### 使いかた



### 困ったときは



### ご愛用の皆様へ

このたびは、ガス炊飯器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ●ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、安全に正しくお使いください。
- ●本製品は業務用として作られています。
- ●使用者が代わった場合には、必ずこの取扱説明書を読んでいただき、かつ指導してください。
- ●本製品は国内専用です。海外では使用できません。
- ●取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社事業所にお問い合わせください。
- ●取扱説明書は裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

# 安全のために必ず守ってください

この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

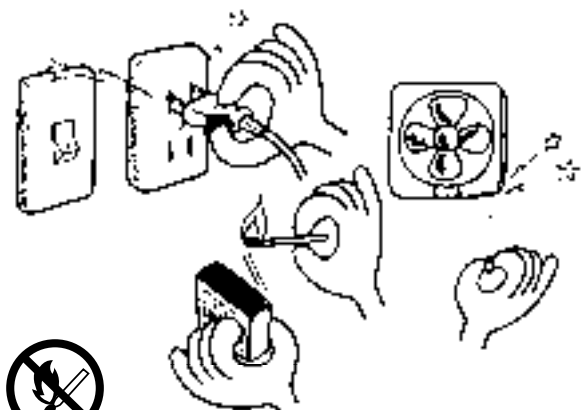
| | |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。 |
| ⚠警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

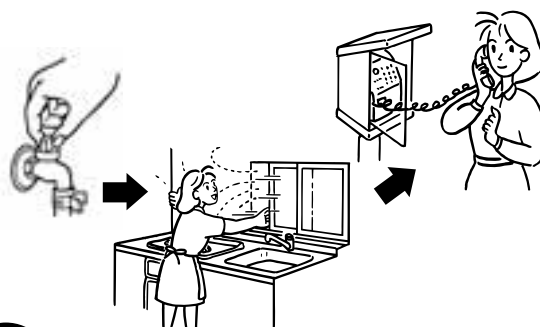
●絵表示については次のような意味があります。

| | | |
|---|---|---|
|  | この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。 |  火災注意<br> 高温注意 |
|  | この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。 |    火気禁止 接触禁止<br> 分解禁止 |
|  | この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |  換気必要 |

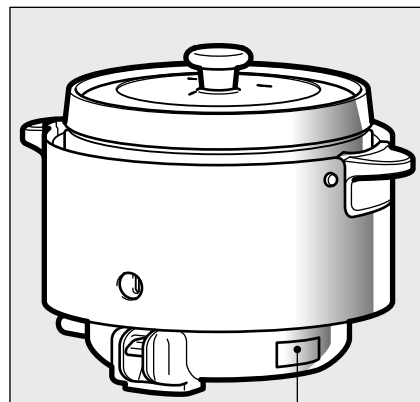
## ⚠危険

■ガス漏れに気づいたら絶対に火をつけたり、電気器具のスイッチの「入・切」、電源プラグの抜き差し、周辺の電話を使用しない

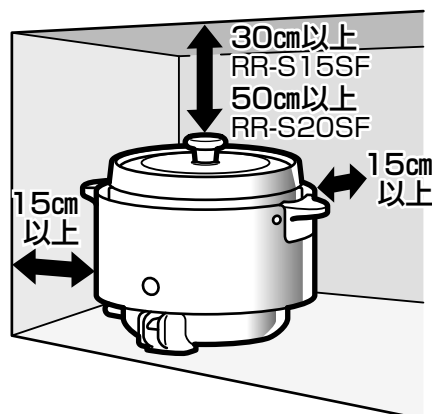
炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

■ガス漏れに気づいたらすぐに使用を中止する

①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。
②窓や戸を開けガスを外に出す。
③お買い上げの販売店または
　もよりのガス事業者に連絡する。

# ⚠警告

## ■機器に表示してあるガス種（ガスグループ）以外では使用しない

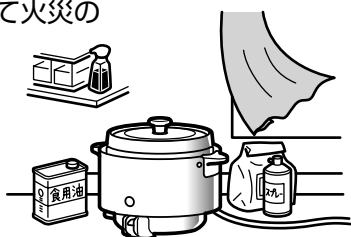
●表示のガス種が一致していない場合、不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器の故障の原因になりますので使用しないでください。
●転居されたときも、供給ガスの種類が機器の表示と一致していることを確認してください。

## ■可燃物との距離を確実に離す

火災予防条例で定められていますので、必ずお守りください。距離が近いと火災の原因になります。
また可燃性の壁にステンレス板などを張った場合でも可燃物と同様の距離が必要です。
RR-S20SFの場合、床面は不燃構造にしてください。

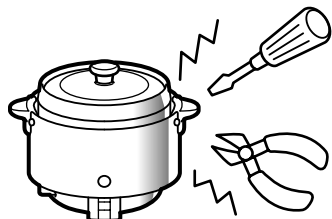
以下の場合は必ず別売の防熱板を取り付けてください。☞ 7ページ
●可燃性の壁（ステンレスやタイルを張った可燃性の壁も含む）との距離を下図のようにとれない場合
防熱板はお買い上げの販売店またはガス事業者にお問い合わせください。

## ■設置後、機器の周辺を改装する場合も可燃物との距離を確実に離す

# ⚠警告

■機器の上や周囲に調理ラック、カーテン、紙ぶくろ、ペットボトル、調理油などの可燃物やスプレーなどの引火性のものは置かない。

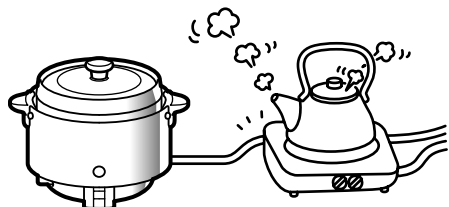
焦げたり燃えたりして火災の原因になります。

■絶対に改造・分解は行わない。

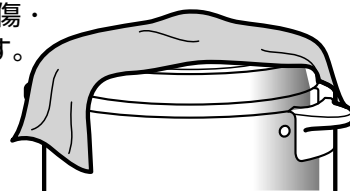
一酸化炭素中毒、ガス漏れ、火災、動作不良の原因になります。

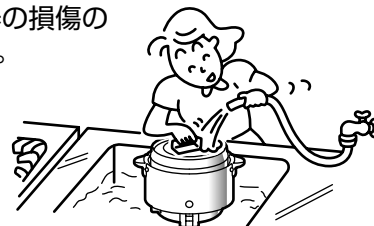
分解禁止

■機器を移動するときは、炊飯中・炊飯直後はさける。

炊飯中・炊飯直後の機器は高温のため危険です。転倒すると火災・やけどの原因になります。

■ゴム管は炊飯器や他の機器の下を通したり、他の熱源機器にふれない。無理に折り曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。

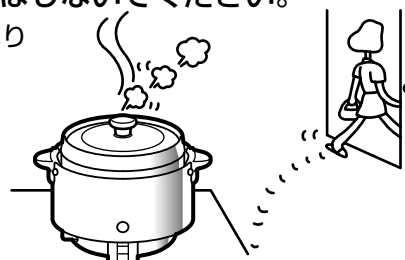
使用時は周囲が高温になり、ゴム管が過熱されガス漏れや感電の原因になります。

■ふきん・タオルなどを機器にかぶせない。

不完全燃焼や機器損傷・火災の原因になります。

■機器を水につけたり、水をかけたりしない。

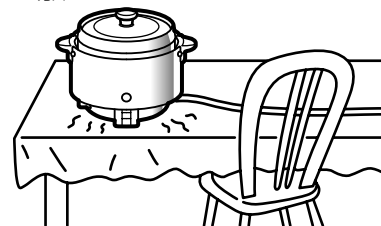
不完全燃焼や機器の損傷のおそれがあります。

■機器の周辺ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを使用しない。

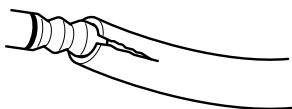
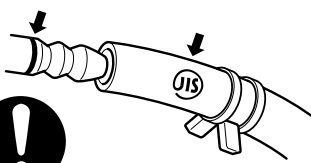
火災の原因になります。

■炊飯中の外出はしないでください。

火災の原因になります。

■機器の下に新聞紙、ビニールシートなどの燃えやすいものを敷かない。

火災の原因になります。

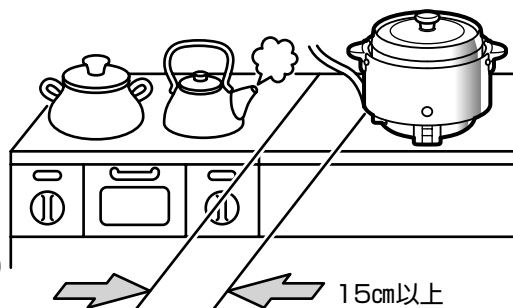
火災注意

■ガス事故防止

- ゴム管はガス用ゴム管(検査合格又はJISマークの入っているもの)を使用してください。又、ひびわれしたり、差し込み口がゆるんでいるとガスが漏れてガス中毒やガス爆発の原因になります。傷んだゴム管は必ず取り替えてください。

- ゴム管は、ガス接続口の赤線まで差し込みゴム管止めで確実に止めてください。

- ゴム管の継ぎたし及び二又分岐はしないでください。

# ⚠警告

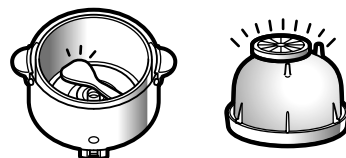
■地震、火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止し、ガス栓を閉じる。

■ゴム管はガステーブルなどの他の熱源機器から15cm以上確実に離す。

距離が近いと高温になり、ゴム管が過熱されガス漏れの原因になります。

■使用後は消火を確認する。

使用後は必ず消火していることを確かめてください。ガス栓も閉じてください。

■炊飯かまをセットする時、燃焼部にしゃもじやスプーン等の異物がないことを確認する。

炊飯かまの底に排水口キャップなどが引っ掛る場合がありますので、炊飯かまの底にも異物がないことを確認してください。

■異常時はすぐに使用を中止し、火を消し、ガス栓を閉める。

地震、火災、異常な燃焼、臭気、異常音を感じたときは、すぐに使用を中止してください。
16ページを確認し、必要に応じて、お買い上げの販売店またはフリーダイヤルにご連絡ください。

# ⚠注意

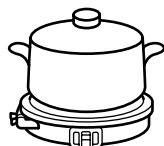
■炊飯直後に外わく、炊飯かまを持ち運ばない。

炊飯直後は高温のため危険です。転倒すると火災・やけどの原因になります。

■棚の下など落下物の危険のある場所に設置しない。

機器の上に落ちたものが燃えて、火災の原因になります。

■専用の外わく、釜以外は使用しない。

過熱・異常燃焼による火災などの原因になります。

■水平で安定性のよい台の上に設置する。

不安定な所や傾いた所に設置すると機器が傾いて、やけどやけがをするおそれがあります。

■感熱部はいつもきれいにする。

汚れていたり、炊飯かまとの間に異物があるとセンサーが正常に働かないことがあります。

■炊飯中や炊き上がり直後は、蒸気口に顔や手を近づけない。また、炊き上がり直後はふたを開けない。

炊飯中は蒸気口から、炊き上がり直後はふたを開けたとき多量の蒸気がでますのでやけどをするおそれがあります。

# ⚠注意

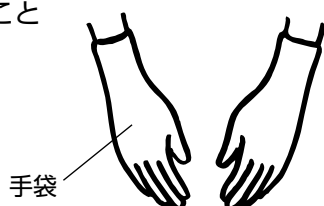
**■機器の周囲に樹脂製品などの熱に弱いものを置かない。**
変形または変色するおそれがあります。

**■車両船舶での使用はしない。**
使用中に機器が傾いたりし、
火災ややけどの原因になります。

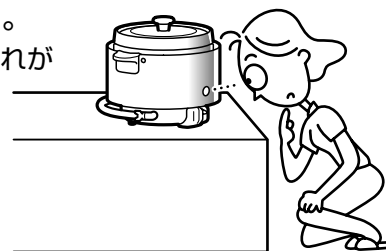
**■子どもだけで使わせない。**
**幼児の手の届くところで使わない。**
思わぬ事故の原因となります。
特に幼児にはさわらせない。

**■点火したままでは、炊飯かまを絶対に外さない。**
・必ず、消火後冷えてから、炊飯かまを外す。
・必ず、炊飯かまをセットした後で点火操作をしてください。

やけどや過熱による火災などの原因になります。

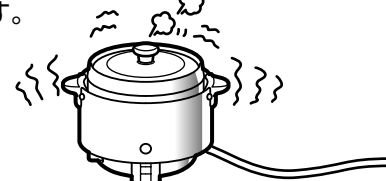
**■点検・お手入れの際の注意。**
点検・お手入れの際は必ず手袋をして行ってください。手袋をしないでお手入れすると機器の突起物などでけがをすることがあります。

**■強い風の吹き込むところには設置しない。**
故障や炊飯不良の原因となります。点火不良や途中消火、機器内部の損傷、安全装置が正しくはたらかないなどの原因になります。

**■湯沸器の下に設置しない。**
湯沸器の不完全燃焼防止装置がはたらき火がつかない場合があります。また、湯沸器の寿命を縮めます。

**■点火操作をするときは、点火確認窓に顔を近づけ過ぎない。**
やけどをするおそれがあります。

**■お部屋の換気口(吸気口·排気口)は常に確保し、使用中は換気をする。**
不完全燃焼の原因になります。

換気必要

**■炊飯中、炊飯直後は炊飯レバー·取っ手以外は手を触れない。**
高温になっていますので、特に小さなお子様にはさわらせないでください。やけどをすることがあります。

接触禁止

●機器本体・外ぶたには安全に関する注意が表示してあります。汚れたり、読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際に、たわしなどを使う場合はご注意ください。

# 気をつけていただきたいこと

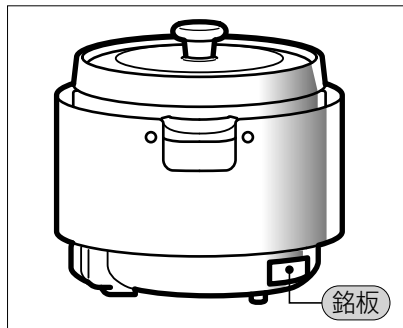
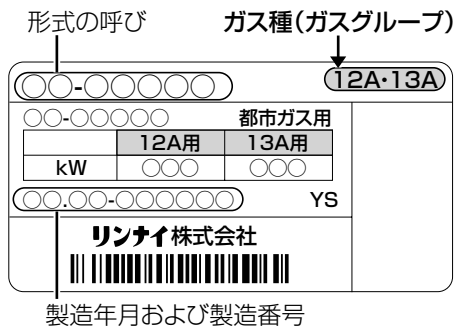
**●無洗米について**
- 無洗米に付属の説明書をよくお読みのうえ、炊飯してください。

**●白米以外のご飯を炊飯する場合**
- 具を入れたり、味付けしたりするのでお米の量は最大炊飯量の1/2位にして炊いてください。具は水加減した後、お米の上に乗せ、かきまぜないでください。
- 具の種類や水加減によっては早切れしたり、吹きこぼれしてうまく炊きあがらないことがあります。また炊き上がっても底に焦げ色がつきます。
- もち米を混ぜて炊飯した場合、もち米の量によりうまく炊けないことがあるのでご注意ください。

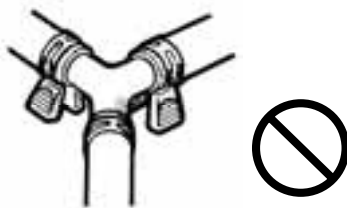
**●添加物について**
- 添加物(油等)、調味料(バター、ケチャップ等も含む)を入れて炊飯すると炊飯不良の恐れがあります。

# 使用前の準備

## 1 使用ガスを確認する

機器に表示しているガスの種類と使用するガスが一致しているかまず確かめてください。

〈例〉銘板（12A·13Aの場合）

## 2 ガスを接続する

- ●ゴム管はφ9.5mm ガス用ゴム管を使用してください。
- ●ビニール管は絶対に使用しないでください。
- ●ガス接続口の赤線まで差し込み、ゴム管止めで確実に止めてください。

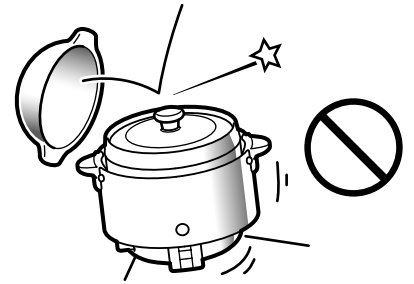
- ●ゴム管は2m以下で適当にゆとりをもたせ、折り曲げないようにしてください。
- ●ゴム管は炊飯器の下を通したり、接触させないようにしてください。
- ●ゴム管の継ぎ足しや二又分岐はしないでください。

**お願い**

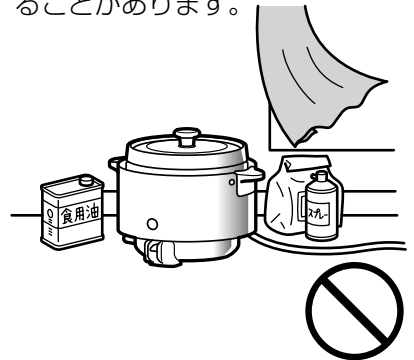
**古いゴム管はガス漏れの原因**

ゴム管は２～３年を目安に取り替えてください。古くなるとヒビ割れして、ガス漏れの原因になり危険です。又、取り替えの際、ガス接続部に傷がついたり、異物が付着するとガス漏れの原因になりますので、ていねいにお取り扱いください。

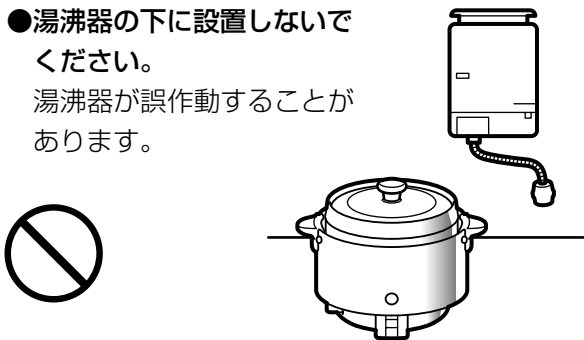
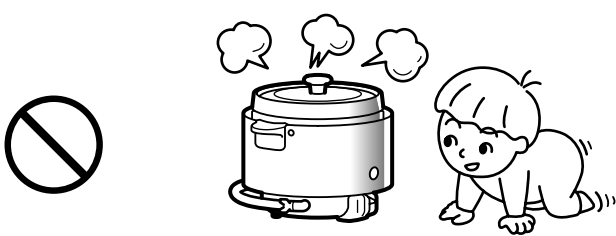
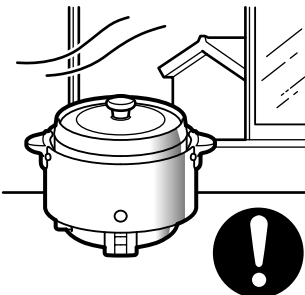
## 3 設置場所の注意

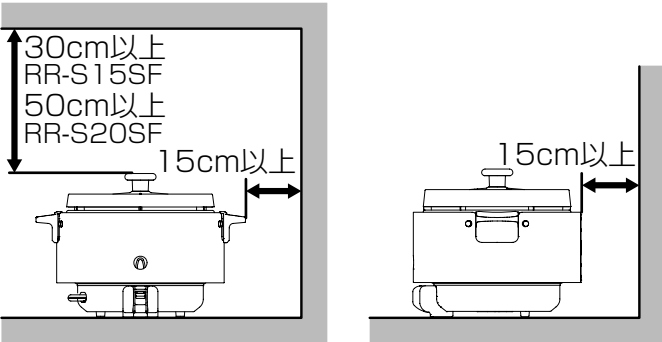
**●安定した、落下物や風の心配のないところ**

棚の下など落下物の危険があるところや、不安定なところ、風のあたるところでは使用しないでください。機器の上に落ちたものが燃えて火災になる恐れがあります。

**●可燃物のないところ**

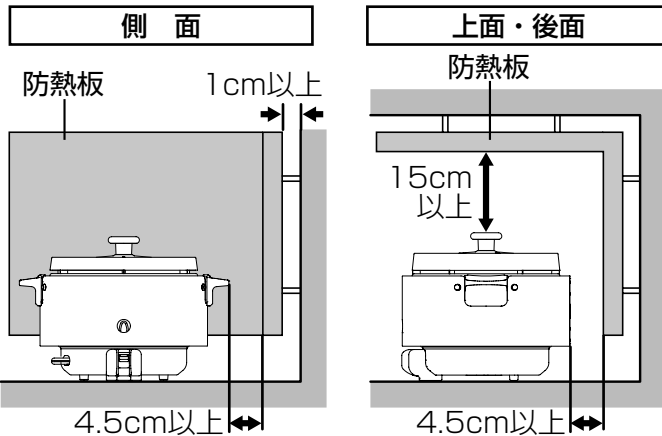
機器の上やまわりには可燃性（カーテン・紙ぶくろなど）や引火性（スプレー缶など）のものは置かないでください。使用中に近くのものが燃えて、火災になることがあります。

## 3 設置場所の注意（つづき）

●水や熱のかからないところ
水のかかるところや、湿気のあるところ、他の熱源の近くでは使用しないでください。機器の損傷や故障の原因になります。

●湯沸器の下に設置しないでください。
湯沸器が誤作動することがあります。

●幼児の手の届かないところ
幼児の手の届くところでは使用しないでください。本体に触れてやけどしたり、蒸気でやけどする恐れがあります。

●換気のできるところ
お部屋の換気口（給気口・排気口）は常に確保し、物などでふさがないでください。又、炊飯中は換気扇を回すなどして換気をしてください。

## 4 壁や上方と間隔をとる

●周囲の壁などが木材のような可燃物の場合
壁から15cm以上、上方は30cm以上（RR-S15SF）または、50cm以上（RR-S20SF）必ず離してください。
RR-S20SF の場合、床面は不燃構造にしてください。

●可燃物の壁から15cm以上離せない場合
防熱板を壁に取り付けてください。

側　面

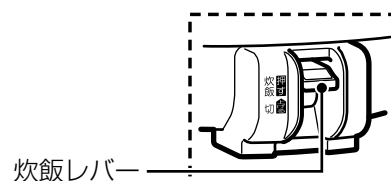
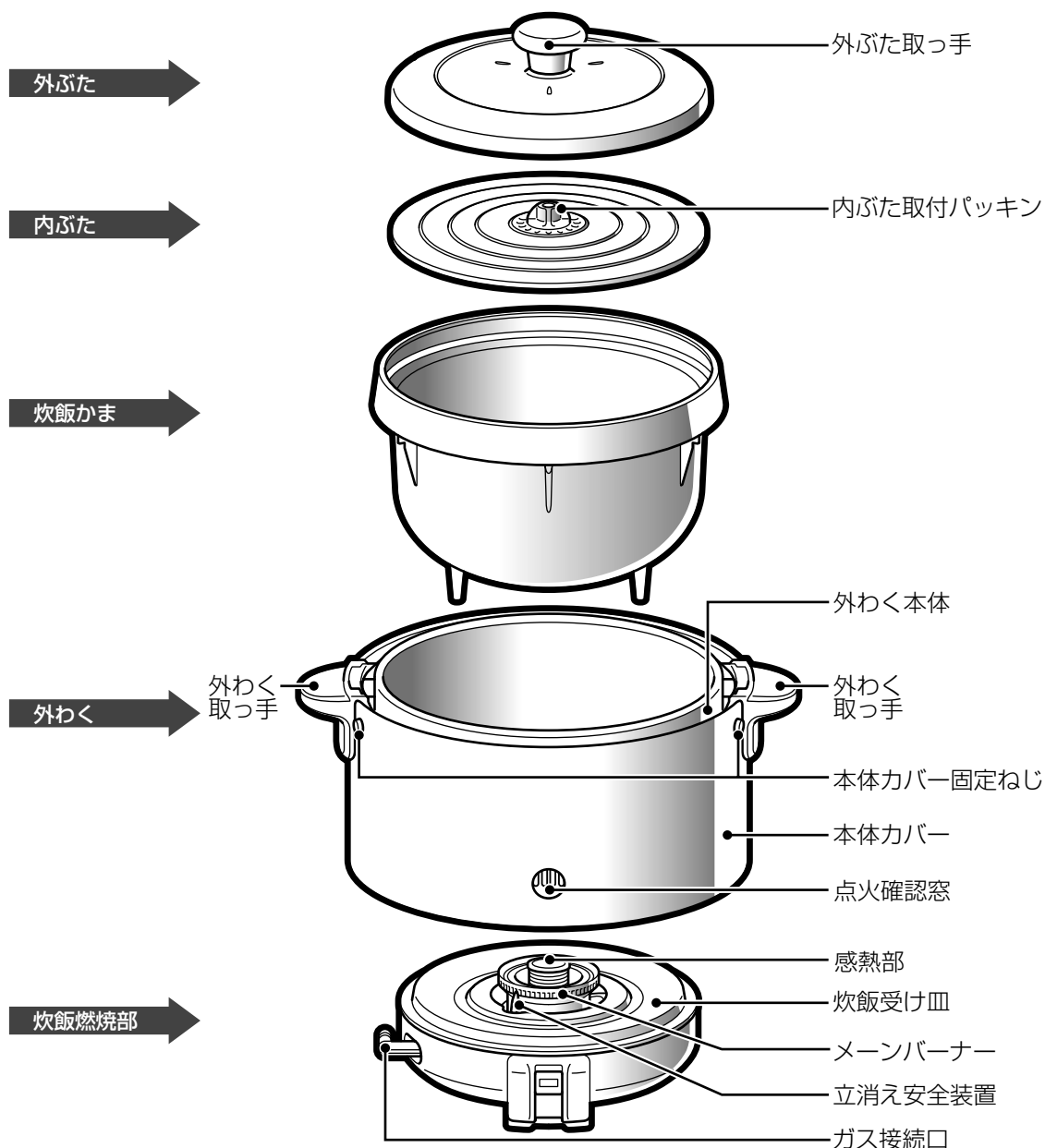
上面・後面

●防熱板について

| 材質 | 厚さ | ご注意 |
|---|---|---|
| 鋼板 | 0.6㎜以上 | 1cm以上の空間をとり、有害な変形のないよう補強してください。 |
| ステンレス鋼板 | 0.6㎜以上 | |

防熱板については、お買い上げの販売店、またはもよりの当社事業所にお問い合わせください。

**⚠ 警告**

設置するときは可燃物との距離を確実に離す。
（火災予防条例で規制されています）
距離が近いと火災の原因になります。

# 各部の名称

## ●はじめてお使いのとき

●外ぶた・外わく・炊飯燃焼部はきれいな布で拭いてください。炊飯かま・内ぶた・計量カップなどは中性洗剤で洗った後、きれいな布で水気を拭きとってください。

●乾電池をセットしてください。電池ケース（炊飯燃焼部裏側にあります）に⊕⊖の方向を確かめて乾電池をセットしてください。単２形乾電池（R14P)、１個使用です。

**お願い**

●付属の乾電池は工場出荷時に納められたもので自然放電のため寿命が短くなっている場合があります。

●乾電池が消耗すると点火しにくくなります。「パチパチ」と放電間隔が長くなったら、早めに新しい乾電池にお取り替えください。

# ご飯の炊きかた

## ●お米の準備……………………

### 1 お米を計って洗米する

●付属の計量カップすりきり1杯で約180mℓ(1合)。

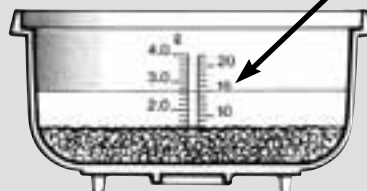
●たっぷりの水で手早く洗ってください。洗い足りないと、ニオイ・黄バミ・炊飯不良の原因になります。

●泡立て器などを使わないで手で洗ってください。

●洗米機に長時間かけると粉米が多くなり、炊飯不良の原因になります。

●最大炊飯量でうまくご飯が炊けない場合は、8割程度の炊飯量をおすすめします。

### 2 水加減する

●お米は水平にならし、炊飯量に合わせて目盛りまで水を入れる。

●炊飯かまの水位目盛は標準の水加減です。お米の種類やお好みに合わせて水加減してください。

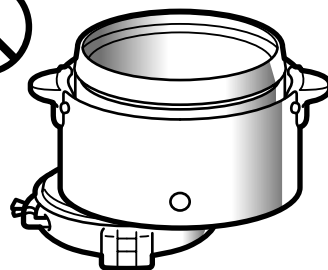
| 新　米 | 目盛より少なめ |
|---|---|
| 古　米<br>麦まぜ米<br>標準価格米<br>胚芽精米 | 目盛より少し多め |

●水加減後 30 分〜1 時間ぐらい水につけておくと、十分水分を吸収し、芯のないおいしいご飯が炊き上がります。

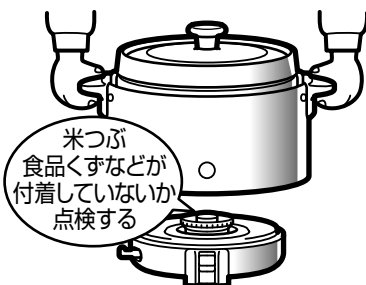
## ●機器のセット…

### 1 外わくを炊飯燃焼部に正しくセット

●外わく部を正しくセットしないと、炊飯できません。

**⚠注意**

炊飯燃焼部の炊飯受け皿・感熱部に米つぶ・食品くずなどがついていると、正常に炊飯できません。外わく部をセットするときに、必ず取り除いてください。

**お願い**

●かまのフッ素加工を長持ちさせるためにはボールなどをご使用ください。

### 無洗米を炊くときのポイント

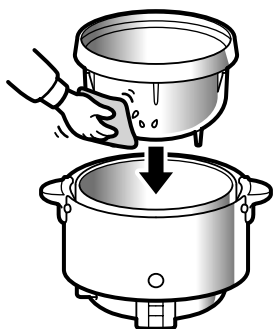
**●水を加えた後、かき混ぜる**

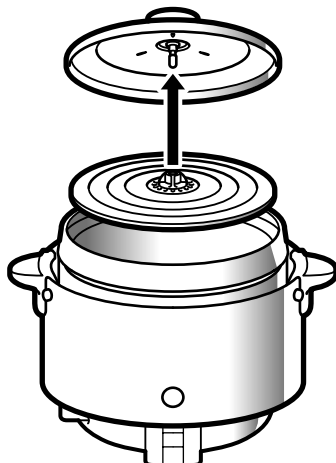
無洗米は水を加えると米の表面に気泡ができて、水が吸収されにくくなります。水を加えた後、かるくかき混ぜるとお米の周りの気泡が取れ、水を吸収しやすくなります。

## ●点火・炊飯

### 2 炊飯かまを外わくにセット

●外わくに入れてお米を水平にならしてください。

●炊飯かまの外側や底の水分・異物、外わくの内側に米つぶ・食品くずも取り除いてください。

### 3 内ぶたを外ぶたに取り付け炊飯かまにセット

●内ぶた取付パッキンを内ぶた取付軸にきっちりとはめ込んでください。

### 1 ガス栓を全開にする

●炊飯レバーが「押す」（炊飯）の位置にあることを確認してからガス栓を開けてください。

●1～2度すすぐ

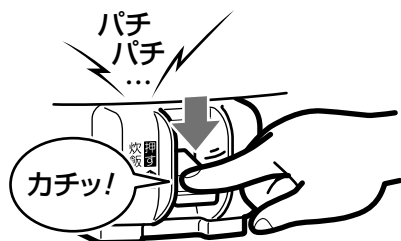
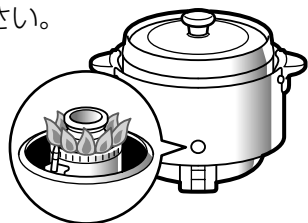
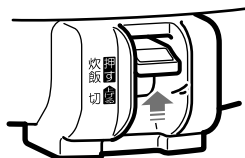
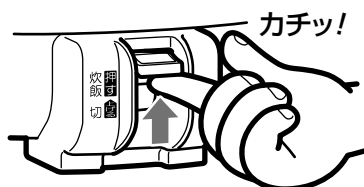
無洗米の種類によってはデンプン質が多いものがありますので、そのまま炊飯すると炊飯不良の原因になります。1～2度すすいでにごりを少なくしてからの炊飯をお勧めします。炊飯量が多い場合（最大炊飯量の8割以上）は、特によくすすいでください。また、炊く前に釜の底から軽くかき混ぜてください。

●お米をひたす

浸漬時間は一般の米と同じで夏場30分、冬場60分くらい必要です。

# ●点火・炊飯……………………

## 2 バーナーに点火する

●炊飯レバーを下へ「カチッ」と音がするまで押し下げて、そのまま数秒間押し続けてください。

●手を離してもバーナーに点火していることを点火確認窓から確かめてください。

●炊飯レバーを押し下げた際、手を離すと途中までもどりますがセットされています。

●万一、バーナーに点火しなかったり、炊飯途中で火を消すときは、炊飯レバーを「カチッ」と音がするまで強く引き上げてください。

**お願い**

●はじめてご使用になるときや、長い間ご使用にならなかったときなどはゴム管内に空気が入っていて、点火しにくいことがあります。この場合には、空気が抜けるまで、数回点火操作を繰り返してください。

●ゴム管内に空気が入っている場合、バーナーに点火しても消火することがあります。確実に点火していることを確認してください。(数秒間)万一、吹き消えなどで5秒間以上ガスが出た場合は、炊飯レバーを「止」の位置までもどしガスの臭いが消え、さらに数秒間待ってから点火操作を行ってください。

●連続して炊飯をする場合、感熱部が冷えてから実施してください。感熱部を冷まさずに炊飯すると炊飯不良になることがあります。

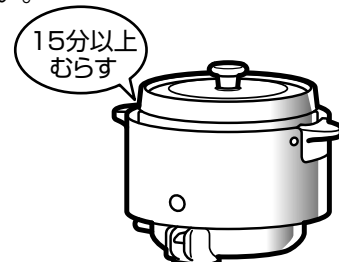
# ●消火………

## ■炊飯が終わると・・・

●炊飯レバーは「押す」(炊飯)の位置にもどり、バーナーは消火します。

●消火を確認してからガス栓を確実に閉めてください。

# ●むらし………

●消火してすぐにふたをとると、おいしいご飯になりません。消火してから必ず 15 分以上むらしてください。

●むらしが終ったあと、ご飯をよくほぐしてください。

# あとかたづけ

**お願い** まず確かめてください。　①ガス栓が閉っている　②本体が冷えている

## ●そのつどのお手入れ

### ■炊飯かま

●使用後はごはん粒、おねば等を洗い落としつねに水切りよく保存してください。
●炊飯かま底面の感熱部受けの汚れをきれいにふきとってください。異物がつくと炊飯不良の原因になります。
●お手入れの際は、やわらかいスポンジなどを使い、研摩効果の高い洗剤やかたいスポンジ、金属タワシで洗わないでください。また、スプーンや食器などは入れないでください。

### ■ライスネットをお使いになる場合

●炊飯ごとに必ずお手入れを行ってください。
●炊飯後はそのつど、きれいに洗ってください。目づまりしていると、早切れ、炊きむらの原因になります。手洗いでは不十分ですので、洗濯機「すすぎモード」で水洗いされることをおすすめします。
●毎日の炊飯回数に応じた予備のライスネットを用意され、きれいに洗われたものを 1 回に限り使用していただく方法もおすすめします。たとえば、1 日5回炊飯の場合は、5枚のライスネットを用意します。

### ■内ぶた・外ぶた

●そのつどやわらかいスポンジを使って洗ってください。汚れのとれにくいときは中性洗剤で洗って、よくすすいだあと乾いた布で水気をふいてください。

### ▶内ぶたのはずしかた

内ぶた取付パッキンをつまんで、外ぶたから取りはずしてください。

# お手入れ

**お願い** まず確かめてください。 ①ガス栓が閉じている ②機器が冷えている

**⚠警告**

修理・改造は高度な専門知識が必要です。お客様自身では工具を使用して分解したり、
修理・改造は絶対に行わないでください。
火災・ガス漏れの恐れや異常動作してけがをすることがあります。

## ■炊飯燃焼部・炊飯受け皿

●よく絞った布でふいてください。汚れのひどいときは、中性洗剤を浸した布で汚れを落とした後、洗剤分を十分ふきとり、最後にからぶきしてください。

## ■バーナー・感熱部

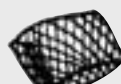
●バーナー炎口がつまっているときは針金などで取り除いてください。感熱部の汚れがこびりついて取れないときは極細目のサンドペーパー（目のあらさ 400 番程度）で表面に傷が付かない程度に軽くこすり取ってください。

●バーナーや感熱度などのお手入れの際は、けがをしないように手袋などをはめて行ってください。

## ■立消え安全装置

●やわらかな布などで汚れをふきとってください。汚れていたり、位置が変わると点火しにくくなります。固いものをぶつけたりして位置を動かさないようにしてください。

**お願い**

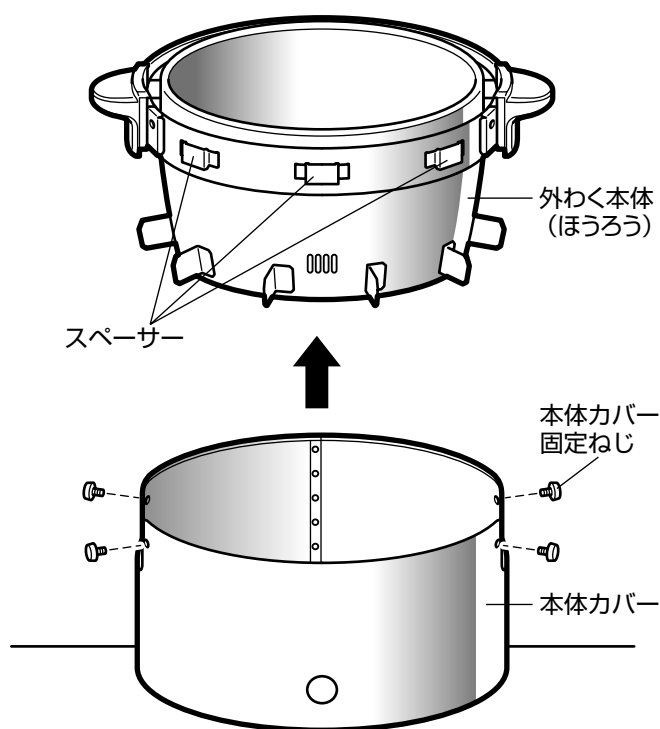
●プラスチック・ほうろうのお手入れには酸性・アルカリ性の洗剤・アルコール・シンナー・金属たわし・ナイロンたわし、クレンザー（みがき粉）などを使わないでください。

ミガキ粉　酸性、アルカリ性洗剤　金属たわし　ナイロンたわし

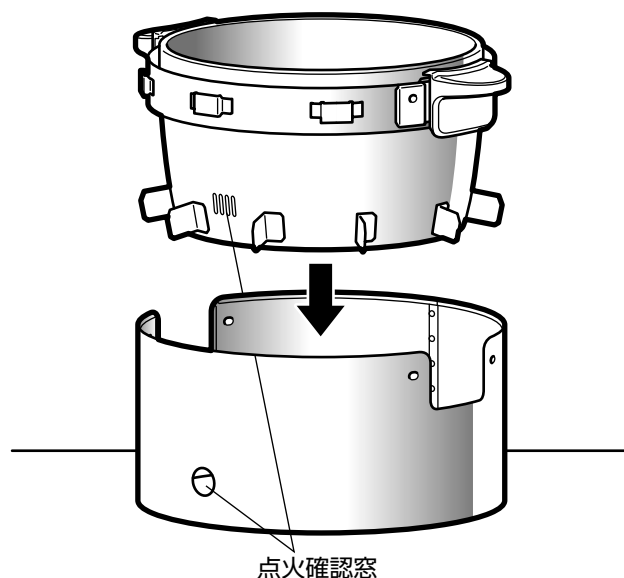
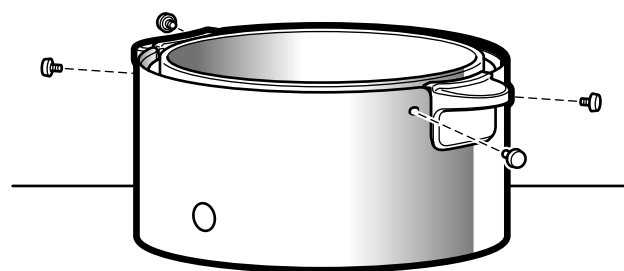
●炊飯かまおよび内ぶたはアルミ製品です。
食器洗い乾燥機でお手入れすると、専用洗剤の成分により表面が酸化して変色する恐れがあります。

## ■外わく本体・本体カバー

●よく絞った布でふいてください。汚れがとれにくいときは本体カバーを取りはずし、中性洗剤で洗ってよくすすいだ後､乾いた布で水気をとってください。金属たわしなどで強く洗うと､いたみますのでご注意ください。また、本体カバーは変形しないよう取扱いにご注意ください。

### ▶本体カバーの取りはずし

●外わくを炊飯燃焼部からはずし、安定した台に置き、外ぶた、内ぶた、炊飯かまを取ります。
本体カバー固定ねじ（4本）を取りはずし、外わく本体を持ち上げて取りはずしてください。
※外わく本体を持ち上げても本体カバーがはずれないときは、スペーサーが引っかからないようにして、外わく本体を持ち上げてください。

### ▶本体カバーの取り付け

●本体カバーと外わく本体の点火確認窓が同じ方向になっているか確認し、本体カバーの切り欠き部と外わく取っ手がしっかりはまるように、外わく本体を入れます。

●本体カバー固定ねじ（4本）でしっかりと固定します。

**お願い**

●機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れをふき取ってください。
また、お手入れの際には、はがれないようご注意ください。はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社事業所でラベルを再購入のうえ、張り替えてください。

# 消耗部品について

消耗部品はお買い上げの販売店、またはもよりの当社事業所でお買い求めください。

## ■炊飯かま（フッ素樹脂加工）

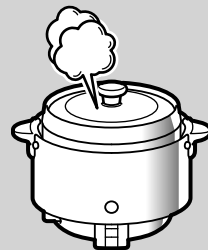
●使っているうちに、色むら･ハガレができることがありますが衛生上問題ありません。万一食べてしまっても食品衛生法の基準内で問題はありません。ご使用に不便をきたすようになりましたら、炊飯かまだけをお買い求めください。
また、炊飯かまの側面等が凸凹になっている場合は炊飯かまの交換が必要です。

## ■その他部品類

●内ぶた、内ぶた取付パッキンの変形・変色・破損など、ご使用に不便をきたすようになりましたら、部品をお買い上げの販売店、またはもよりの当社事業所でお買い求めください。

### フッ素樹脂加工をいためず、長持ちさせるポイント

●お手入れの際は、やわらかいスポンジなどを使い、研磨効果の高い洗剤やかたいスポンジ、金属たわしで洗わない。また、スプーンや食器などは入れない。
●付属のしゃもじを使う。
●炊きこみやおこわなど調味料を使った後は、すぐに洗う。
●酢などの酸の強いものは使わない。
●炊飯かまでお米を洗わない。

### もしイヤな臭いがついた場合は

●炊飯かまに計量カップ2～3杯の水を入れ、炊飯かまを本体にセットし、炊飯の要領で点火し、水がなくなって、自動消火するまで煮沸してください。自動消火した後、30分以上たってから、炊飯かま･内ぶたを取り出して、きれいに水洗いし、乾いた清潔なふきんで水気をふきとってください。（使用直後は高温のため、取扱いに注意してください。）

# 故障や異常の見分け方と処置方法

## ⚠ 警告

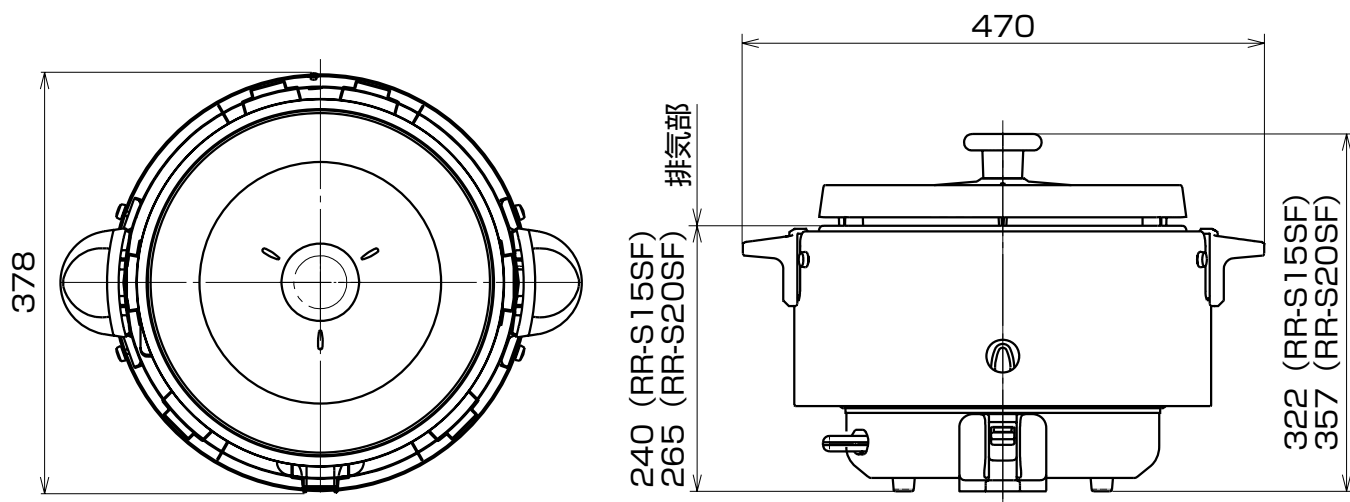
使用中に異常を感じたとき　①すぐに使用を中止する　②あわてず、ガス栓を閉じる

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、直ちにご使用を中止して十分な点検をお願いします。

| 現　象 | 原因と処置 | |
|---|---|---|
| 点火しない<br>点火しにくい<br>使用中に消火した | 1.ガス栓が全開になっていない<br>2.機器セット不良<br>3.ゴム管の折れ曲り・つぶれ<br>4.点火操作が適切でない<br>5.LPガスがなくなりかけている<br>6.乾電池の消耗 | → 全開にする<br>→ 正しくセットする<br>→ 折れ・曲りを直す<br>→ 押し時間を長くする<br>→ 新しいボンベに交換する<br>→ 新品と交換する |
| 炎が安定しない<br>黄炎で燃える<br>異常音をたてて燃える | 1.バーナー炎口づまり<br>2.LPガスがなくなりかけている | → 炎口づまりを掃除する<br>→ 新しいボンベに交換する |
| ご飯がうまく炊けない<br>・自動消火しない<br>・早切れする<br>・ふきこぼれが多い<br>・ご飯がこげる<br>・炊きむらがある | 1.機器が傾いている<br>2.機器セット不良<br>3.感熱部・感熱部受けの汚れ・異物付着<br>4.水加減不良<br>5.洗米不良<br>6.ご飯をほぐしていない・むらしていない<br>7.ライスネット使用時ライスネットの目づまり | → 正しく設置する<br>→ 正しくセットする<br>→ 汚れ・異物を取り除く<br>→ 正しく水加減する<br>→ 正しく洗米する<br>→ 15分むらし後、よくほぐす<br>→ ライスネットをよく洗う |
| ガスのにおいがする | ガスゴム管のひび割れ、穴あき | → ガスゴム管を交換する |
| ふきこぼれや、風などで炎が消えたとき | 安全のため立消え安全装置が働き、自動的にガスが止まります。消火に気付いたときは、すぐ炊飯レバーを「押す」（炊飯）にしてください。再点火するときは、周囲にガスがなくなってから点火操作してください。 | |

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときは、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、またはもよりの当社事業所にご連絡ください。

# 寸法図／仕様

## ■寸法図〔単位：mm〕

（イラストは RR-S15SF を示します）

## ■仕　様

| 品　　　名 | | RR-S15SF | RR-S20SF |
|---|---|---|---|
| 炊　飯　量（ℓ） | | 0.8～3.0 | 1.4～4.0 |
| 外形寸法（mm） | 高　さ | 322 | 357 |
| | 幅 | 470 | 470 |
| | 奥　行 | 378 | 378 |
| 質　　量（kg） | | 8.0 | 8.8 |
| ガ　ス　接　続 | | φ9.5mm ガス用ゴム管 | |
| 安　全　装　置 | | 立消え安全装置 | |
| 点　火　方　式 | | 放電点火式 | |
| 付　　属　　品 | | 計量カップ・乾電池・取扱説明書（保証書付）・連絡先一覧表 | |

※RR-S15SF

| ガスグループ（ガス種） | 1 時間当たりのガス消費量 | 形式の呼び |
|---|---|---|
| LP ガス | 2.56kW | RR-S15SF |
| 13A | 2.67kW | |
| 12A | 2.44kW | |

※RR-S20SF

| ガスグループ（ガス種） | 1 時間当たりのガス消費量 | 形式の呼び |
|---|---|---|
| LP ガス | 4.71kW | RR-S20SF |
| 13A | 4.88kW | |
| 12A | 4.53kW | |

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

# 長期間使用しない場合

各部の汚れを取除き、十分に乾燥してからほこりなどの異物が入らないようにビニールに包み、
お求めになったときの箱に入れ湿気やほこりの少ないところへ保管してください。
特にガス通路部分（ガス接続口など）には、ほこりが入ってガス通路をつまらせないようにしてください。

# アフターサービスについて

## ■サービス（点検・修理など）を依頼される前に

●16 ページの「故障や異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓を閉じてから、お買い上げの販売店、またはもよりの当社事業所にご連絡ください。

●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

①製品名・ガスの種類
②形式の呼び（銘板表示のもの）
③故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
④ご住所・お名前・電話番号・道順
⑤訪問ご希望日

## ■転居される場合

●ガスには都市ガス数種類及び LP ガスの区分があります。

**⚠ 警告**

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。
転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者にご相談ください。

●転居にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

## ■保証について

●裏表紙が保証書になっています。

●当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。（詳細は保証書をご覧ください。）

●必ず、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みください。
保証書を紛失されますと保障期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。

## ■補修用性能部品の保有期間について

●補修用性能部品の保有期間は、当製品の製造打切後6年間となっています。（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

## ■アフターサービスなどの連絡先

●お買い上げの販売店か、フリーダイヤルにご連絡ください。
（別添の「連絡先一覧表」を参照してください。）

**リンナイフリーダイヤル**
**0120-054-321**

## ■お客様の個人情報の取り扱いについて

●当社は、お客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報をサービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

●当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の履行または、権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

# 保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

## 記

1. 保証期間は、お買い上げの日から 1 年間とし、機器本体を対象とします。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
ただし、消耗部品は、保証の対象ではありません。
2. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、別添の『連絡先』一覧表をご覧の上、当社事業所にご連絡ください。
4. 本保証書は、再発行いたしませんので大切に保存してください。
5. 無料修理についての規定は下記をご覧ください。

## 無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
（ハ）火災、塩害、地震、風水害、落雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、ねずみ、鳥、くも・昆虫類等の侵入、その他天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障および損傷。
（ニ）車両・船舶への搭載で使用された場合の故障および損傷。
（ホ）本書の提示がない場合。
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入がない場合あるいは字句を書き替えられた場合。
（ト）指定外の燃料、使用電源（電圧）の使用による故障および損傷。
（チ）ご転居などによる熱量変更に伴なう改造・調整の場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、当社事業所にお問い合せください。

**お買い上げ日および販売店名**

| お買い上げ日 | 年　　　月　　　日 | | |
|---|---|---|---|
| 販　売　店 | | 扱者印 | |
| 住　　　所 | | | |
| 電　話　番　号 | | | |

**お客様へ**

この保証書をお受取りになるときにお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ 株式会社
〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
TEL 代表 052(361)8211


ARR38-1004(00)
11.03 ◎
06000004230550